

## 平成21年度事務事業評価シート (20年度実施事業分)

事業番号		07 05 01	中期総合計画主要施策番号		2-08		担当課	部・課	商工労働部労働雇用課	
事業名		勤労者福祉施設整備事業				内線		2474		
						E-mail		rodokoyo@pref.nagano.jp		
事業の概要等	事業の目的	・勤労者の文化教養、体育及び娯楽の場を提供することにより、福祉増進を図る。								
	事業の必要性	【現状(事業の目的との間にどのようなギャップがあるか)】								
		・建設年度が古い老朽化の進んだ施設については、安全、快適な施設利用できる環境整備が十分でない。								
		【原因分析(ギャップが発生している原因は何か)】								
	・整備が必要な箇所が多数存在し、必要な整備が十分にできていない。									
		【課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)】								
		・利用者が安全、快適な施設利用ができる環境づくりが必要である。								
事業内容		・県下7地区の県立勤労者福祉センター等の施設整備を行う。								
実施期間		S 50 ~		根拠法令等	勤労者福祉施設条例、勤労者福祉施設管理規則					
成果と達成状況	事業の目指す成果		達成度(期待どおり)の判定基準(H20)			達成状況		評価		
	緊急、不測事案を優先に考え、計画的な施設整備を行い、利用者の安全等の確保を図る。		・施設整備3箇所(松本2、木曽)を実施すること。 ・過去の実績から平成20年度の施設利用者数の目標を670,000人程度とする。			・当初計画した2箇所に加え、緊急に1箇所を修繕した。 ・平成20年度の施設利用者数は、663,090人であった。		a.期待以上 b.期待どおり c.やや下回る d.期待以下		
事業コスト	区 分		単位	19年度	20年度	21年度(当初)	20年度の概要			
	最終予算額 (A)		千円	5,568	6,668	4,141	国庫・県単	県単		
	決 算 額 (B)		千円	4,547	6,668		実施方法	直接		
	B(H21はA)のうち一般財源		千円	4,547	6,668	4,141	歳出節別内訳等	・工事請負費:6,668 (単位:千円)		
	概 算 人件費	従事する職員数	人	0.10	0.10	0.10				
	概算人件費 (C)		千円	714	715	715				
概算事業費 (B(H21はA) + C)		千円	5,261	7,383	4,856					
事業実績	内 容		単位	19年度	20年度	21年度(予定)	左記以外の20年度の実績			
	施設整備		箇所	2	3	2				
	施設利用人数		人	671,157	663,090	670,000				
事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明							
	事業のニーズの変化		増加	横ばい	減少	判定の説明	・勤労者の多趣味化などにより利用状況は前年並みを維持しており、ニーズは高いと思われる。県有施設であるため、施設整備は県が行う必要がある。			
	県の関与を見直す余地		余地なし	当面余地なし	余地あり					
	有効性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり					
	効率性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり					
	課題の総括		・建設年度の古い施設については、引き続き、修繕の必要な優先順位の高い施設から計画的な整備を行っていく必要がある。							